授業科目名・形態	病態治療学Ⅰ（泌尿器科）　演習	必修・選択の別	必修	単位数	2
担当者氏名	得居　範子	実務経験の有無	有	開講期	2年前期
科目ナンバリング	N3-2008npmht				

【授業の主題】

泌尿器領域の臨床の基礎の習得

【到達目標】

泌尿器領域の基本的な解剖・生理を理解し、各疾患の病態・治療法を理解できる

【授業計画・内容】

第 1 回　泌尿器の解剖、生理
第 2 回　泌尿器の検査
第 3 回　泌尿器疾患　各論①
第 4 回　泌尿器疾患　各論②

【授業実施方法】

講義

【事前・事後学習】

・講義内容に関する事前学習を毎回 30 分以上行うこと。
・講義内容を踏まえ、復習を毎回 30 分以上行うこと。

【授業準備】

講義内容を理解し、復習を中心に行ってください

【主な関連する科目】

成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ

【教 科 書 等】

系統看護学講座　専門分野Ⅱ　成人看護学⑧　腎・泌尿器　医学書院

【参 考 文 献】

特になし

【成績評価方法】

試験の成績 100％で評価する

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

泌尿器科の臨床医として勤務。この経験を活かして実践的な授業にしたい。

【学生へのメッセージ】

講義では、要点のみを説明します。教科書を中心に復習を十分に行ってください。
わからないことがあったら、どんどん質問してください。